

3. 開催結果の概要

(1) 国土交通ふれあい広場 開催結果の概要

1. 国土交通ふれあい広場 開催状況 開催状況写真



岐阜県農業フェスティバル（岐阜市）



豊田産業フェスティバル（豊田市）



浜名湖花博「循環の庭」(浜松市)

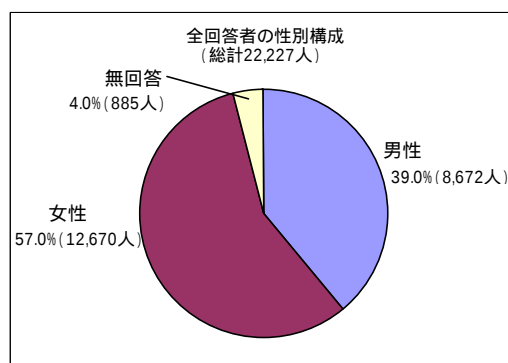
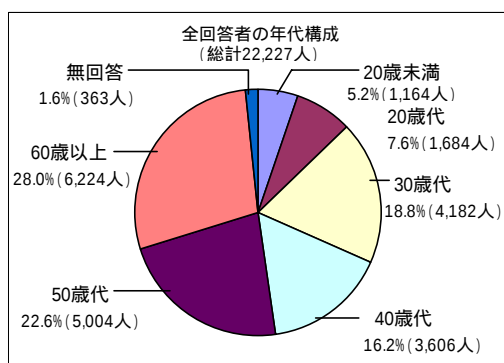


氏郷まつり（松阪市）

国土交通ふれあい広場 アンケート結果

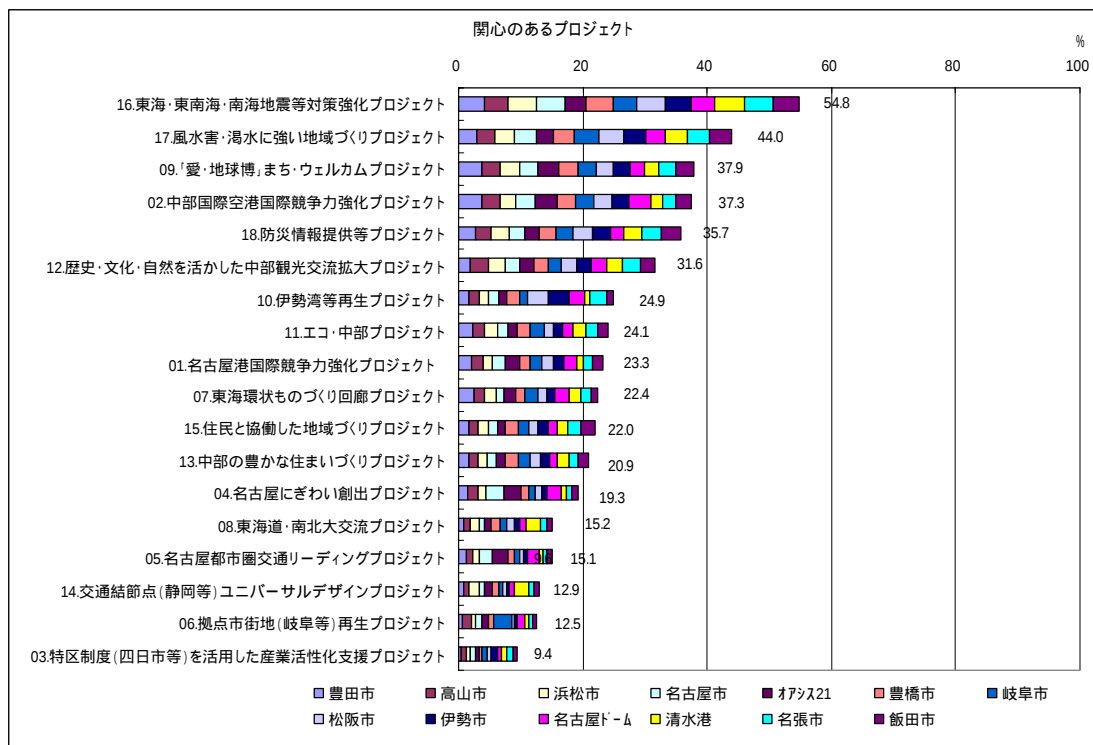
■ 回答者の属性（年齢・性別）

- ・ 性別で見ると、男性が約 40%に対して女性が約 60%と女性が上回る結果となりました。
- ・ 年代別で見ると、50 歳代以上の年代が過半数を占めている一方、30 歳未満の若年層は全体の 1 割程度となりました。



■ 18 のプロジェクトに対する関心度

- ・ 18 の主要なプロジェクトに対する来場者の関心を尋ねたところ、最も関心が高いプロジェクトは「東海・東南海・南海地震等対策強化プロジェクト」で、2 番目に関心度が高いプロジェクトは「風水害・渇水に強い地域づくりプロジェクト」となりました。近年の地域の方々の防災に対する意識の高まりに加え、今年各地で台風や地震の被害を受けていることが要因と考えられます。
- ・ 次いで「『愛・地球博』まち・ウェルカムプロジェクト」、「中部国際空港国際競争力強化プロジェクト」についても関心度が高い結果となりました。愛知万博の開催、中部国際空港の開港を間近に控え、地元での開催・開港のため地域の方々の盛り上がりが見えそうです。



アンケートでは、関心度のあるプロジェクトを複数選択する方法をとっているため、各プロジェクトの合計は100%を超える。

■ 主要意見

- ・ 地震対策として、万一の災害時のライフラインをどう確保するか、復興対策の具体的なプランニングが望まれる。(名張会場・60 歳以上男性)
- ・ 地震災害時に地域の連携がしっかりしている地域にしてほしい。日本の真ん中、住みよい地域にしてほしい。(岐阜会場・40 歳代女性)
- ・ 例年風水害が多発しているので、少しでも災害が減るような町づくりを進めてもらいたい。特に山間部に住んでいるので台風時に悩んでいます。(清水会場・30 歳代男性)
- ・ 中部国際空港に対するアクセスが各県の拠点からよくなるといい。(岐阜会場、40 歳代男性)
- ・ 災害などのプロジェクトの中で地域住民により一層注意を呼びかけ、自衛隊や消防関係者による防災知識を地域住民にもっと知ってもらうために、講演会などを実施したほうがよい。(豊橋会場・40 歳代男性)
- ・ まちの歴史、文化を残しつつ、生活のしやすい街づくりを期待します。(伊勢会場・40 歳代女性)
- ・ 自然環境に対しても何百年先のことも考えたプロジェクトであってほしい。(豊田会場・20 歳代)
- ・ まちづくりに関して地域住民も観光客も一体となれるようなイベントが、たとえ小さくても地域ごとにあったら、地域活性化にもつながるし、住民の一体感がうまれるのではないと思う。(高山会場・20 歳代女性)